

□都市計画変更の概要

天王洲公園は、水とみどりの基本計画・行動計画の中で景観、歴史・文化、観光・交流、レクリエーション、防災など多様な機能を発揮するみどりの拠点に位置付けられている。令和5年度末で土地賃貸借契約の期間が満了した本計画地（以下公園拡張区域）について、公園の拡張整備に合わせて都市計画変更を行う。

【都市計画の種類】

東京都市計画公園の変更
(品川区決定)

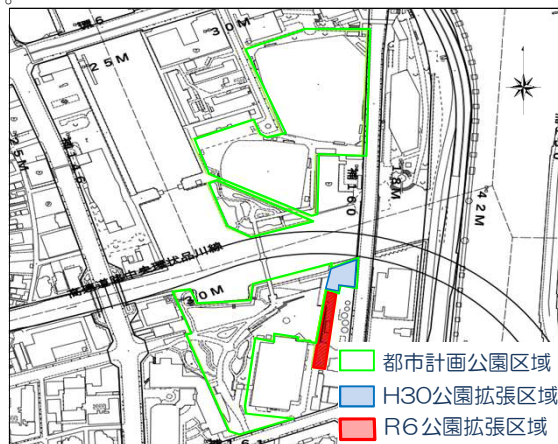
【位置】

品川区東品川二丁目、
東品川三丁目地内

【面積】

約5.3 ha

【変更の内容】



種別	名称		位置	新旧	面積
	番号	公園名			
近隣公園	品川第3・4・92号	天王洲公園	品川区東品川二丁目、 東品川三丁目地内	新	約5.3ha
				旧	約5.3ha

【変更の背景・目的】

令和5年度末で隣接地権者との土地賃貸借契約の期間が満了し、区に返還のあった約0.1ヘクタールの区域について、既存の公園を拡張し、都市計画公園に位置付ける。



天王洲公園の整備イメージ

□上位計画

【品川区まちづくりマスタープラン】

(令和5年3月策定)

災害時の避難・物資輸送の拠点・ルートとしての機能のほか、多様な機能が最大限発揮できるよう整備や維持管理を進め、公共の水辺やみどりの空間とつながる多様なオープンスペースの創出を誘導し、心地よい風の流れるまち、居心地のよい場所が広がるまちを目指すとしている。



まちづくり方針図
(品川区まちづくりマスタープラン)

【水とみどりの基本計画・行動計画】

(令和4年3月策定)

本公園を含む区域は、河川沿いの緑化や水質改善などにより、都市環境改善に寄与する水とみどりを育てる目黒川軸と、水辺のにぎわいの創出を図り、観光・交流、レクリエーション、景観等の機能の充実を目指す臨海軸の交差点となっており、まとまりのあるみどりを有する大規模な公園・緑地として環境保全、景観、歴史・文化、観光・交流、レクリエーション、防災など多様な機能を発揮するみどりの拠点に位置付けられている。



水とみどりの将来構造
(水とみどりの基本計画・行動計画)

□これまでの経緯と今後の予定

令和6年12月20日	都市計画変更に関する説明会 (7名参加)
令和7年1月31日～2月14日	都市計画変更案の公告・縦覧
令和7年3月3日	品川区都市計画審議会
令和7年3月下旬	都市計画変更の告示 (予定)
令和7年8月上旬	都市計画事業認可取得 (予定)